

れんしゅうもんだい
練習問題 (4) 1012 介護食～1060 沐浴剤

1 つぎ にゆよくほうほう こた
次の入浴方法などを答えなさい。



1. _____



2. _____



3. _____



4. _____



5. _____



6. _____

2 ふとじ のことばの読み方を書きなさい。

- ① 利用者それぞれに合わせた**介護食**を提供する。 _____
- ② 山崎さんには**極小刻み食**を提供してください。 _____
- ③ 糖質や塩分の**制限食**のメニューを考える。 _____
- ④ 口から摂取できないため、**胃瘻**を作る。 _____
- ⑤ 経口で食事が摂れないので、**経管栄養**に切り替えた。 _____
- ⑥ **洗髪**して、とてもさっぱりした。 _____
- ⑦ **個室**は利用者のプライバシーを大切にできる入浴方法だ。 _____
- ⑧ 浴室の床は**滑りやすい**ので特に気を付ける。 _____
- ⑨ **薬湯**に入ると、血行がよくなり、肩こりが楽になる。 _____

3 太字のことばと一緒に使うことば（共起）を考えて書きなさい。

- 1 お茶にとろみ剤を入れて、とろみを_____てから提供する。
- 2 祖母はラベンダーの香りの_____を入れたお風呂が気に入っている。
- 3 浴槽に_____には、介助者が手伝う必要がある。
- 4 足に_____をかけてから浴槽に入る。
- 5 汗をかいたので、さっとシャワーを_____。
- 6 入浴後は、風邪をひかないように、早めに体を_____ことが大切だ。
- 7 入浴で皮膚を清潔に_____。
- 8 垢が_____ので、洗ってきれいにする。

4 次のことばを使って、文を作りなさい。

1 嚥下食

2 行事食

3 配膳

4 機械浴

5 湯加減
